

◎別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	第 1 1 回加東市滝野地域小中一貫校開校準備委員会		
開催日時	令和 7 年 6 月 1 8 日（水） 1 9 時 3 0 分から 2 0 時 4 5 分まで		
開催場所	加東市地域交流センター 2 階 研修室		
議長の氏名（委員長 野瀬 光）			
出席及び欠席委員の氏名			
【出席委員】 2 2 人			
芹生一二委員 玉田裕二委員 藤森敬史委員 野瀬 光委員 大久保信三委員			
大久保祥男委員 阿江孝仁委員 末廣義隆委員 土本 彩委員 多方和史委員			
陰山圭一委員 中川晴夏委員 川越勝則委員 竹内 司委員 藤川かほる委員			
川越一宏委員 小林美穂委員 門林宏明委員 神田英昭委員 前川妙子委員			
小林豊茂委員 日置和子委員			
【欠席委員】 4 人			
高田好幸委員 藤井智章委員 重松祐介委員 合田忠弘委員			
説明のため出席した者の職氏名			
【教育委員】			
田中寿一教育委員 後藤純子教育委員 岸本恵一教育委員			
出席した事務局職員の氏名及びその職名			
教育長			藤原路寛
教育振興部長			鈴木敏久
こども未来部長			近澤孝則
こども未来部参事兼学校教育課長			井上裕子
教育振興部教育総務課長			西山英希
こども未来部	小中一貫教育推進室	室長	高田 篤
	同	副課長	泥谷智明
	同	副課長	靱あゆみ
	同	主査	宇高健太
	同	主査	柴崎俊之
	同	主事	上月慧太
	同	主事	藤井芹奈

議題、会議結果、会議の経過及び資料名

【議題】

- (1) 開校準備委員会組織について
- (2) 校訓・校歌・校章の選定方法について

【報告】

- (1) 滝野地域小中一貫校整備概要について

【会議結果】

議題(1)(2)について資料に基づき審議し、協議しました。

報告(1)について事務局から報告しました。

【会議の経過】

1 開会

教育長あいさつ

委員長あいさつ

2 委員紹介

＜各委員、各事務局員 自己紹介＞

3 議事

(1) 開校準備委員会組織について

(委員長)

本委員会の組織ですが、昨年度まで副委員長を務めていただいた滝野中学校の前校長が3月をもって退職されました。それに伴い本委員会も退かれていますので、新たに副委員長の選出を行います。また、今年度新たに委員になられた方もいらっしゃいますので、令和7年度滝野地域小中一貫校開校準備委員会組織について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

- ・開校準備委員会組織について説明しました。(資料2参照)

(委員長)

副委員長の選出をしますが、立候補や推薦がありましたらお願いします。

(***委員)

前任の副委員長が滝野中学校の校長だったので、新たに滝野中学校の校長に就任された小林豊茂委員を推薦します。

＜異議なし＞

(委員長)

異議がないようなので、拍手を持って承認とさせていただきます。賛成の方は拍手をお願いします。

<拍手多数>

(委員長)

拍手多数により承認とし、小林豊茂委員に副委員長をお引き受けいただきます。

副委員長から、一言ご挨拶を頂戴します。

副委員長あいさつ

(2) 校訓・校歌・校章の選定方法について

(委員長)

議事の(2)「校訓・校歌・校章の選定方法について」事務局より説明をしてもらいます。

(事務局)

・校訓・校歌・校章の選定方法について説明しました。(資料3参照)

(委員長)

選定方法について1つずつ協議を進めていきます。

校訓について、東条学園や社学園では学校教育に深く関連する内容であるため、校長先生方に提案して頂きました。滝野地域では、どのように選定を進めますか。

(***委員)

校訓に関しては、学校が深く関わることであるため、東条学園、社学園と同様に校長や学校の代表の方に提案してもらうのが良いと思います。

<異議なし>

(委員長)

では、校訓の選定については校長先生方に提案していただく方向で進めます。

続いて、校歌の選定方法について協議します。

校歌については、東条学園や社学園では加東市や地域にゆかりのある方々にお世話になっています。滝野地域では、どのように選定を進めますか。

(***委員)

学校運営委員会の方で検討してもらうのもよいと思います。

(***委員)

学校運営委員会で校歌の選定方法について決めるのは難しいです。

子どもたちが将来、小学校や中学校の同窓会で思い出せるような、滝野の特色を生かした校歌を作ってほしいと思います。

誰に作詞作曲をお願いするのか等の選定方法については教育委員会の方で検討し、提案してもらえるとありがたいです。

<異議なし>

(委員長)

では、校歌の選定方法については教育委員会の方で検討し、提案してもらう方向で進めます。

続いて、校章の選定方法について協議します。

校章については、東条学園や社学園では市内への公募で選定を行ってきました。東条学園は生徒の案が採用されました。

滝野地域では、どのように選定を進めますか。

(事務局)

東条学園は一般公募したところ、東条中学校の生徒の作品が選ばれました。校歌の歌詞にあるコスモスや山田錦の稲穂を入れた東条ならではの校章になっています。

(委員長)

公募する場合は公募する期間が必要なので、方針は決めておきたいです。

デザイン性もあるので、デザイナーの方に依頼するという案もありますが、いかがですか。

(***委員)

偏った募集方法ではなく、社学園同様に一般向けと学生向けの公募をどちらも行い、その中から採用するのが良いと思います。

(事務局)

参考までに、社学園の時の公募の様子を紹介します。

社学園の校章デザインは一般向けの公募と学校向けの公募の両方を行い、学校向けの公募は学校を通して子どもたちに配布し、一般向けの公募は公民館に応募用紙を設置し、応募いただきました。

また学校向けと一般向けの公募、どちらも令和5年1月4日～2月28日までの約2か月間、募集期間を設けました。

決定方法については、140点の応募から学校運営委員会で数点選出し、開校準備委員会で決定しました。

(***委員)

公募して採用された際に賞品はありますか。

(事務局)

社学園では最優秀賞が5万円、優秀賞が粗品でした。

児童生徒用には特別賞として粗品を用意しました。

滝野地域小中一貫校も公募で選定する場合は同様の賞品内容を考えています。

(委員長)

説明がありましたが、校章の選定は公募という方向で進めてよろしいですか。

<異議なし>

(委員長)

それでは、選定方法について確認します。

- ・校訓：学校の先生方が提案します。
- ・校歌：選定方法は教育委員会で検討し、学校運営委員会に提案します。
- ・校章：一般向けの公募と学校向けの公募を行います。

4 報告

(1) 滝野地域小中一貫校整備概要について

(事務局)

- ・滝野地域小中一貫校整備概要について報告しました。(資料4参照)

<質問なし>

5 今後のスケジュール

(事務局)

- ・令和7年度の開校準備委員会、専門委員会の開催について説明しました。(資料5参照)

(***委員)

通学路の検討に関して、曾我地区はスクールバスの使用について地区の代表と小中一貫教育推進室で2回協議している状況があります。

通学路の検討という書き方だと通学バス利用地区が決定したかのように読み取れますが、まだ検討の余地はありますか。

(事務局)

曾我地区と多井田地区はスクールバスを使用することで決定しています。

今後の検討としてはスクールバスの発着場の件など、通学路が決まってい

ない地区を含めて協議し、合意したら開校準備委員会で提案することになるので、通学路の検討は状況に応じて行う予定です。

(***委員)

令和8年度の終わりごろになると思うが、自分たちが検討した基本設計等がどのように反映されているかを見たいため、可能であれば学生が新校舎に引っ越す前に施設整備委員会、または開校準備委員会の委員で一度施設を内覧させてほしいです。

(事務局)

工事の進捗や中学生の生活状況もあるので、約束はできませんが、学校と調整しながら内覧の機会を設けるよう前向きに検討します。

(***委員)

先ほど通学路の検討の話がありましたが、河高地区の通学路について同じ地区内でも徒歩の子もいればバスの子もいると思います。それについても検討の余地がありますか。

(事務局)

河高地区は基本的に徒歩通学で実測3kmを超える子どもは個別対応になっていますが、検討の余地というのは個別対応についてですか。

(***委員)

河高地区では3km圏内は徒歩通学で3kmを超えている場合は個別対応ということになっていますが、協議中となっている地区もその原則が守られますか。

例えば滝野大橋の改修がなかった場合、新町の子どもたちの徒歩通学路が協議中であるという認識になりますか。もしくは大橋の改修がなかった場合は大回りした通学路になると思いますが、それが3km圏内であれば徒歩通学であり、スクールバスの運行はないということですか。

(事務局)

3km圏内は徒歩通学とするという基準を第一と考えているので、それに基づいて調整することになります。

(***委員)

3km圏内は徒歩通学とする基準が崩れることはないですか。

(事務局)

今のところありません。

(***委員)

逆に言うと、その基準が崩れた場合は検討の余地がありますか。

(事務局)

基準自体は市全体のルールなので変える予定はありませんが、仮に徒歩通学とする距離が変更になれば滝野だけでなく、東条や社も含め、全体において考え直すことになります。

(***委員)

本日議題にあった校歌について、滝野地域小中一貫校の校歌はこれから検討しますが、もし CD 等があるのであれば東条学園や社学園の校歌を開校準備委員会の時に参考として流してほしいです。

また校章について、東条学園も社学園も校章に古い書体が使用されていますが、可能であれば滝野の校章は簡素で読みやすく、誰もが好感を持てるデザインにしたいです。

(事務局)

東条学園や社学園の校歌については、歌詞を記載した資料を用意し、CD をかける等、次回の学校運営委員会や開校準備委員会で紹介します。

校章については、今後、学校運営委員会で実際に公募する際の募集要項に「分かりやすいものにすること」等の条件をつける、また応募の中からみなさまが選ぶ際に分かりやすいものに投票すれば自ずと分かりやすい校章になると思います。

(***委員)

校章の選定について、デザイン等の知識のない我々が選定することに問題はないですか。東条学園や社学園はどのように選定しましたか。

(事務局)

選定について、社学園では応募された作品の中から学校運営委員会で数点選出し、開校準備委員会で1点に絞りました。

(***委員)

デザインについて配色等、専門家からアドバイスをもらわなくて問題はありませんか。

(事務局)

選定方法については調整させていただきます。

東条学園や社学園も校章を1点選定後、印刷する際にプロのデザイナーが微調整をしており、手描きの状態でそのまま校章として使用されることはありません。

(***委員)

生徒たちが校章を身につけることはありませんか。

(事務局)

カバンや校章旗、学校入口の壁面、自転車の鑑札、体操服等に使用します。

6 閉会

副委員長挨拶

【資料名】

- 資料 1 滝野地域小中一貫校開校準備委員会名簿
- 資料 2 滝野地域小中一貫校開校準備委員会設置要綱
- 資料 3 校訓, 校歌, 校章の選定について
- 資料 4 滝野地域小中一貫校整備概要について
- 資料 5 今後のスケジュールについて

令和 7 年 7 月 18 日